

縄文時代と弥生時代

1 ねらい

縄文時代と弥生時代の遺跡や遺物について調べ、日本では長く自然の中で狩猟や採集の生活が営まれていたこと、農耕が始まったころの人々の生活や社会の様子が分かるようにする。

2 授業の流れ

1 導入・視聴前のポイント (10分)

縄文時代と弥生時代の長さを比較し、縄文時代が長く続いたことを確認する。

★等尺年表を用いて実感的に理解できるようにする。

縄文土器と弥生土器の違いをとらえ、それぞれの土器を使っていたころは、どのような暮らしをしていたのか、予想する。

★模型、またはクリップを提示し、それぞれの土器の特徴を実感的にとらえることができるようにする。

2 学習課題の提示

縄文時代や弥生時代の人々はどのような暮らしをしていたのだろうか。

3 番組視聴 ワークシート1 (20分)

縄文時代、弥生時代の暮らしについて、その特徴に注目しながら、分かったことをワークシート1にメモする。(食べ物、道具、人々の様子)

4 情報整理 ワークシート2 (10分)

ワークシート1をもとに、「ドキリポイント」を手がかりにしながら、縄文時代と弥生時代の特徴を考え、ワークシート2に整理する。

★縄文時代は「狩猟・採集中心の生活であった」「土器により食生活が豊かになった」「遠い地域とも交流があった」ことを理解する。

★弥生時代は「米作りが発展した」「米作りで暮らしが安定した」「現代に通ずる食生活が始まった」ことを理解する。

5 まとめ ワークシート3 (5分)

学習課題についてのまとめをする。

じょうもんじだい やよいしだい
縄文時代と弥生時代

歴史に ドキュメント ワークシート

くみ なまえ

学習課題

縄文時代や弥生時代の人々はどのような暮らしをしていたのだろうか。

1 暮らしについて分かったことをメモしよう。

	縄文時代	弥生時代
食べもの	<ul style="list-style-type: none"> マダイ・ヒラメ クルミ・クリ イノシシなどのけもの ハマグリなどの貝 キノコ <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 米を主食 何種類かの副食
道具や施設	<ul style="list-style-type: none"> 竪穴住居 縄文土器 やじりやナイフ 装飾品 	<ul style="list-style-type: none"> 水田 米作りのための様々な道具 高床倉庫 弥生土器
人々の様子	<ul style="list-style-type: none"> 家族を中心に暮らしていた。 黒曜石やヒスイなどは遠くの地域から手に入れていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 大勢の人たちが協力して土地を切り開き水田をつくった。 指導者が現れた。 組織的に、効率よく米をつくるようになる。

2 縄文時代と弥生時代の特徴をまとめよう。

縄文時代	弥生時代
<ul style="list-style-type: none"> 狩猟・採集の中心の生活であった。 土器により食生活が豊かになった。 遠い地域とも交流があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 米作りが発展した。 米作りで暮らしが安定した。 現代に通ずる食生活が始まった。

3 学習課題についてまとめよう。

長く続いた縄文時代は、狩りや漁などをして、自然にとけ込んだ暮らしをしていた。弥生時代は、米づくりが発展し、暮らしが安定してきた。



3

評価のポイント

狩猟・採集の生活をしているころの様子や、農耕が始まったころの人々の生活の様子について理解している。(知識・理解…主にワークシート3)